



「念ずれば花ひらく」—「今、この時」をしっかりと刻もう。

右の詩は、熊本県出身の詩人、坂村眞民さんの詩です。生徒の皆さんもそれぞれの花を咲かせるために、本腰を入れて努力する大事な時期になりました。努力することは大切だと分かっている、「無理だな」と最初からあきらめたり、途中でくじけそうになったりします。まずは、なりたい自分の姿を思い描き、強くそうなりたいと願うことが大事だと思います。目標を掲げること自体がとても大切です。しかし、目標を唱えているだけではだめで、長い間努力

念ずれば 花ひらく
念ずれば 坂村 眞民
花ひらく
苦しいとき
母がいつも口にしていた
このことばを
わたしもいつのころからか
となえるようになった
そうしてそのたび
わたしの花がふしぎと
ひとつひとつ
ひらいていった

を積み重ねていかなければならない中では、本当に達成できるだろうかと不安になることもあります。その不安を乗り越えるためにも、次に大事なことは、その目標を達成するために、どういうことが必要なのかを考えることです。そして、今日の前にあること、できることを精一杯やること。「念」という字は、「今」という字と「心」という字から成り立っています。今、この時をしっかりと刻もうとする心で実践し、日々を充実させていくこと。今年、大リーグで大活躍した大谷翔平選手は、マンダラチャートと呼ばれる目標達成シートを書いて「今、やるべきこと」を高校1年生で明確にしました。①9×9のマスを作り、真ん中に「自分の成し遂げたいこと」を書く。②真ん中から1マス離れた8つのマスに「成し遂げたいこと」を達成するために必要な「要素」を書く。③「8つの要素」を得るために必要な「8つの行動目標」を書く。大谷選手は作成したマンダラチャートをその後も何度も見直しています。これは一例でマンダラチャートを使わなくてもよいので、**目標達成のために今取り組むことをはっきりさせること。そして、今、この時をしっかりと刻むこと**によって、メンタル面も強くし、心身ともに健康を保っていきましょう。

令和3年度後期の生徒会が生き生きと動き始めています。

ブログでもお伝えしましたが、11月10日（水）に後期生徒総会が行われました。第40代生徒会のスローガンは、「考動—考え行動する生徒会」です。さっそく執行部及び各専門部が生き生きと活動を始めました。よりよい吉野東中学校を目指して生徒一人一人が「考動」してほしいと思います。

(ブログを随時更新しています。アドレス <https://www.keinet.com/yoshihic/blog/>)



新旧の生徒会長がスローガンを手に引継



第40代執行部・生活部による「あいさつ運動」

12月の主な行事

「SC来校」はスクールカウンセラーが来校する日です。

日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	全校生徒朝会	11	土	土曜授業 校内持久走・駅伝大会	21	火	市SC来校(終日)
2	木	花いっぱい活動[2年] 情報モラル教育(1, 2年)	12	日	週休日	22	水	
3	金		13	月		23	木	
4	土	週休日	14	火	市SC来校(終日)	24	金	終業式・大掃除 職員会議
5	日	週休日	15	水		25	土	週休日 冬季休業日
6	月		16	木	生徒会専門部会(放課後)	26	日	週休日
7	火	学校納金日[1年] 市SC来校(終日)	17	金	県SC来校(午後)	27	月	
8	水	1・2年学級PTA 学校納金日[2年] 家庭教育学級第6回	18	土	週休日	28	火	仕事納め
9	木	学校納金日[3年]	19	日	週休日	29	水	年末休暇
10	金	学校納金日[予備日]	20	月		30	木	年末休暇
						31	金	年末休暇

まずは授業が大事、でも定着のためには家庭学習の充実を。

期末テストは18日(木)に終わりましたが、これから少しずつテストが返却されると思います。大事なのは、できていなかったところをしっかりと定着させることです。

「学ぶことはよりよく生きることである。」という言葉があります。これからの変化の激しい時代を生き抜くためには、学習する主体である生徒の皆さん一人一人が**学ぶ力をつけ、よき学習者になる**ことが必要です。そのためにも、家庭での学習を充実させるよう保護者の皆様にも見守りをお願いします。習慣化するために、**(学年+1)×60分**は学習しようと呼びかけていますが、時間よりも、**どれだけ集中して考えたり表現したりするかが大事**です。

「なぜだろう」「どうしたら解けるだろうか」という「**問い**」をもつこと。調べ方が分かること。読み取る力、書く力を高めること。覚え方を工夫することなど、各学年の先生方のアドバイスをまとめたものを校内に掲示してありますので参考にしてください。

また、それだけの時間を確保するためには、1日の生活時間をうまく使って配分し、見通しをもつことが大切です。健康な生活を送るためにも生活のリズムを整えましょう。



各学年に掲示されている学習のアドバイス(1年生バージョン)

ネットトラブルに注意しましょう。

学校では、今一人一台の端末を利用して学習を進める「GIGAスクール構想」を推進しています。その一方で東京都のある小学校で端末を使っているいじめが起き、いじめを苦に小学校6年生の女児が自ら命を絶ってしまうという悲しい事件が起きました。便利なICT機器、インターネットですが、使い方を間違えると命に関わる大きな事件にも巻き込まれるなど、危険性と隣り合わせです。今後ますます世の中のデジタル化が進み、正しい知識と正しい使い方を身に付けることが必要です。

今年7月にPTAの保体部の皆さんが中心になって、生徒と保護者を対象にアンケートを実施して集約していただきました。その中で気になったことをいくつかあげます。

<ネットトラブルの例>

- 自宅の前で写真を撮ってネット上にアップしたら、画像に位置情報が含まれており、自宅の場所が特定された。
- SNSに友達の名前を書いてアップしたら、拡散されて、いつのまにか他の学校の生徒がその内容を知っていた。
- オンラインゲームで課金をしていて、何十万もの請求が来た。
- 中学生が自分のことを高校生と偽って県外の高校生とやりとりをしていて、誘われて相手の家まで行く途中で補導された。
- 出会い系サイトで知り合った人と会うことになり、乱暴をされた。

<生徒アンケート>

- 平日のメディア機器の利用時間は1～2時間が多いが、4～5時間以上利用していると答える生徒がどの学年にもいる。休日は2～3時間の利用が多いが3～4時間の利用と答える生徒もいる。中には8時間以上の利用と答えている生徒もいる。
- 家庭でルールを決めているところは、全体の73%。フィルタリングをかけているのは、全体の64.3%。
- 気になることとして、勉強の妨げになる、ネットトラブル、からだへの影響、生活リズムの乱れ、依存症の心配があげられている。

<保護者アンケート>

- インターネットのやり取りの相手について把握していないところもある。
- フィルタリングについては、70.3%がかけていると回答している。
- 家庭内での約束、ルールの内容として、時間制限、利用できる時間帯、場所といったことがあげられている。

YouTubeなどの動画視聴、ゲームなど、長時間利用が多く、健康への影響もでていることが伺えます。全体の27%は、ルールを生徒が決めていると意識していないのか、実際ルールを決めていないのかの状況があること。また、フィルタリングの設定率が下がっており、生徒と保護者でずれていることは特に気になります。

下の県教育委員会が作成している資料等も参考にしながら、買い与えているならばその責任者として、保護者の見守りをお願いします。

「ネットいじめ対策リーフレット」http://www.pref.kagoshima.jp/ba04/kyoiku-bunka/school/shidou/documents/4965_20150407152119-1.pdf

「スマートフォン等のフィルタリングに関する『保護者の皆様へのお願い』リーフレット」
http://www.pref.kagoshima.jp/ba04/kyoiku-bunka/school/shidou/documents/4965_20190527141818-1.pdf

学校では、12月2日(木)に1、2年生を対象に、デジタル時代に必要な知識やスキルを学べる「DQworld(DQワールド)」というオンライン学習プラットフォームの使い方を学ぶ授業を計画しています。

参考サイト <https://www.learning-innovation.go.jp/db/ed0094/>